

交運労協 FAX ニュース NO. 21

港区芝浦3-2-22 田町交通ビル3階 発行日 2015年9月30日

TEL:03-3769-6571 FAX:03-3769-6570

発行人 関 政治

交運労協URL <http://www.koun-itf.jp>

【2016年度予算概算要求】

国土交通省・厚生労働省へ

政府予算概算要求を提出

回答を受け要請を行う！



交運労協は2016年度政府予算概算要求を取りまとめ、8月4日に提出した要求について、国土交通省・各局並びに厚生労働省より回答を受け更に要請を行った。

9月24日には、鉄道局・海事局・港湾局・観光庁・航空局、28日には、道路局・自動車局、29日には厚生労働省と国土交通省総合政策局（国土交通大臣宛）と交渉を行い交運労協構成組織の代表はもとより、政策推進議員懇談会の近藤昭一会長をはじめ多くの国会議員にも同席頂いた。

9月29日14時より、国土交通省11階特別会議室にて開催した国土交通省へ

の総合的事項の要請には、交運労協から16名が出席し、政策推進議員懇談会の近藤昭一衆議院議員、田城郁参議院議員、金子洋一参議院議員にも同席頂いた。冒頭、国土交通省総合政策局を代表して蒲生篤実公共交通政策部長が挨拶し、「交通政策基本法を受け、今年2月には交通政策基本計画が閣議決定され、今後はこれを実施していかなければならない。そのためにも本日の意見交換を有意義なものとし、交通政策をしっかりと進めていきたい」と述べた。



交運労協を代表して住野敏彦議長は、「日頃から交運労協の活動に対してご理解とご協力に感謝している。社会資本整備と交通政策は車の両輪であり、これらをしっかりと推進するには、とりわけ税制や予算は重要である。本日の提言

を受け止めていただき国土交通省と連携して交通運輸産業のさらなる発展を求めていきたい」と挨拶を述べた。



続いて、各国會議員が挨拶を行い、「現場の声を真摯に受け止め、交通行政の反映して頂きたい」と要請をした。

その後、要求項目に対し各局から回答を受けた後、意見交換に入り、JR総連東海林政策部長がJR・地方鉄道など公共交通の経営安定化について、運輸労連世永副執行委員長が自転車の通行空間の整備について住宅街における輸送車両の駐車スペースの確保など、全港湾真島書記長が海上コンテナ安全輸送について、それぞれ質問及び要請を行った。

なお、回答内容については別途報告することとする。



【2016 年度予算概算要求】

【総合政策局】

1. 「交通政策基本法」を活かした施策に向けた財政上の支援措置について
2. 地域公共交通確保維持改善事業について
3. 安全・安定輸送の確立と災害・震災対策などについて
4. JR・地方鉄道など公共交通の経営安定化に向けて
5. 高速道路料金に関する政策について
6. 海上コンテナ安全輸送対策等について
7. 観光立国の実現に向けて、国民への観光政策の周知と取り組みの強化について
8. 改正タクシー3法について
9. 安全性優良事業所（Gマーク）及び「貸切バス事業者安全性評価認定制度」の認定取得の促進に向けた施策について
10. 税制関係について

【鉄道局】

1. 都市鉄道の整備・促進等について
2. 地域鉄道の維持・活性化等について
3. JR北海道・四国・九州・貨物の経営安定化等について
4. 整備新幹線の建設および並行在来線の維持等について
5. 安全、防災・減災対策等について
6. バリアフリー化の普及・促進等について

【道路局】

1. 道路渋滞解消に向けた総合的対策事業の推進について
2. 事故危険箇所対策事業の促進について
3. 事業用車両の高速道路料金の施策について
4. 集配車の荷捌きスペースの確保と駐車への配慮について
5. 大型トラックの駐車スペースの確保について
6. 寒冷・豪雪地域の高速道路等における事故防止対策と走行環境整備について
7. 過積載などの違法行為に対する取り締まりの強化について
8. 次世代ITSの開発促進について
9. 特殊車両通行許可制度の運用改善について
10. 停車する車両に配慮した自転車対策について
11. セメント・生コン輸送業界の安定化と労働者の確保について
12. 港湾アクセス道路および高速道路ネットワークの整備について

【自動車局】

(バス関係)

1. 安全対策について
2. 生活路線の確保・維持などについて
3. 低公害車普及促進対策等について
4. 災害・異常時に強いバス輸送の確立に向けて
5. バス運転士確保に向けた支援等について

(ハイタク関係)

1. 地域住民の足の確保に向けて
2. 事業適正化のチェック体制強化について
3. 福祉輸送の対価等の事後チェックについて
4. 「タクシー運転者登録制度」の取得について
5. 安全確保に向けて
6. 福祉車両の普及促進等について
7. 環境対策について
8. タクシー乗り場の整備について

(トラック関係)

1. 輸送秩序と公正競争の確立について
2. Gマーク制度の普及と充実強化について
3. 安全運転や事故防止に資する装置の普及に向けた施策について
4. 営業用トラックの事故防止対策強化について
5. トラック運転者資格制度の創設と運転者の育成について
6. 中小事業者の協業化の促進について
7. 特殊な貨物の輸送に対する配慮について

【海事局】

1. 日本人船員の確保・育成について
2. 船員教育機関の維持・定員拡大について
3. 外航海運・船員政策について
4. 内航・旅客船における海運・船員政策について
5. デジタルディバイドの解消について
6. 船員税制確立への取り組みについて
7. 海難事故の撲滅と防止に向けた取り組みについて
8. 海賊略奪行為の根絶と船舶・船員の安全の確保について
9. 船内廃棄物の受け入れ施設の充実について
10. 日本人船員の選挙権行使の担保措置について
11. 船員の魅力に関する広報活動の強化について

【港 湾 局】

1. 港湾労働対策について
2. 非指定港の指定港化について
3. 港湾の津波対策について
4. 背後地の整備および港湾地区トラックの渋滞解消について
5. 海コン安全輸送対策について
6. 偏載監視装置付重量計の設置について
7. アスベスト対策について
8. 放射線測定器の設置について
9. クルーズ活性化に向けた港湾設備と交通体系観光受入体制の整備について
10. 船内廃棄物の受け入れ施設の充実について

【航 空 局】

1. 航空機燃料税の廃止に向けた段階的な引き下げについて
2. 空港周辺環境対策事業の財源の管轄および責任の所在の一元化について
3. 空港経営改革の推進について
4. 地方路線維持のスキームについて
5. 地球温暖化対策について
6. 空港における安心・安全の確保について
7. 首都圏空港の整備について
8. 航空保安制度の運用について

【観 光 庁】

1. 観光立国の実現について
2. 国内旅行市場活性化に向けた積極的な取り組みについて
3. 「旅行版エコポイント」や「旅行減税」制度創設について
4. 訪日外国人旅行者への受け入れ環境整備
5. ユニバーサルデザイン
6. 観光地域づくりを担える組織体制づくり
7. 旅行需要の活性化について

以上